



うっかりドーピングに注意!!

スポーツ庁
D&D BIG



〈選手家族の方へ〉

未成年の選手もドーピング検査の対象になることがあります。
家族のサポートも重要です。



〈指導者の方へ〉

群馬県内では、指導者・コーチ・マネージャーといった選手をサポートする人に、使用している医薬品の相談をする選手が多く報告されています。
指導者のサポートも重要です。



うっかりであっても意図的なドーピングと同じように、重い罰則が科せられることがあります。口にするもの、身体に取り入れるものは、自己責任でしっかり管理してください。



ドーピング検査の対象になった場合、検査を拒否しても違反になります。



よくある質問

●ドーピングって、なに？

ドーピングとは、競技力を高めるために薬物などを使用したり、それらの使用を隠したりする行為で、スポーツでは厳しく禁止されています。わざとであっても、不注意であってもダメです。



●なぜいけないの？

次の3つがドーピングはいけないとされる主な理由です。

フェアプレーの
精神に反する

選手の健康を
害する

反社会的
行為



●処方薬なら大丈夫？

医師・歯科医師の処方薬であってもドーピング禁止薬が含まれていることがあります。医師・歯科医師に受診する際は、医師・歯科医師に、ドーピング検査対象となる選手であることを伝えて下さい。



●市販薬なら大丈夫？

市販薬（OTC薬）にもドーピング禁止薬が含まれている場合があります。風邪薬、咳止めや鼻炎用薬は特に注意が必要です。市販薬を販売する薬剤師にドーピング検査対象となる選手であることを伝えて下さい。



●病気やケガの時は？

禁止物質や禁止方法であっても、事前に所定の手続き（TUE：治療使用特例）によって例外的に使用することができる場合があります。ただ、TUEが承認されていなければ、医療上の理由でも禁止物質・禁止方法を使用できません。原則として大会の30日前までに申請して下さい。



特に注意が必要な薬

自分で判断せず、使用する前にスポーツドクター、スポーツファーマシスト等に確認してください。(→ホットライン ※裏面参照)

【処方薬】

医師・歯科医師から処方される薬

- ・風邪、咳止めの薬
- ・アレルギーの薬、花粉症の薬
- ・喘息の薬
- ・無月経、子宮内膜症の薬
- ・難聴、めまいの薬
- ・低血圧の薬
- ・高血圧の薬(特に配合薬)
- ・不整脈の薬
- ・インスリン
- ・胃腸の薬、など



【市販薬(OTC薬)】

薬局、ドラッグストア、インターネットで販売されている薬

- ・風邪の薬(特に総合感冒薬)
- ・鼻炎、花粉症の薬
- ・咳止めの薬
- ・胃腸の薬・便秘の薬
- ・体毛(頭皮以外)を濃くするぬり薬、など



禁止薬は1年に1回更新されるので注意が必要です!

漢方薬

漢方薬は自然のものからできているので安全と思われがちですが、それは大きな間違いです。漢方薬の成分中には、禁止物質を含むものがあります。

その代表例が、

- | | |
|-----------------|------------|
| ・麻黄(マオウ) | ・丁子(チョウジ) |
| ・半夏(ハンゲ) | ・呉茱萸(ゴシュユ) |
| ・ホミカ(スリヤニキネを食す) | ・附子(ブシ) |
| ・海狗人(カイクジン) | ・細辛(サイシン) |
| ・鹿茸(ロクジョウ) | ・南天実(ナンテン) |
| ・麝香(ジャコウ) | などです。 |

これらの成分を含む漢方薬は禁止物質を含むので使用できません。それ以外の漢方薬も天然物ですので、含まれる成分が全て明らかではありません。さらに、産地によっても成分が変わるともいわれており、不明な成分が含まれている可能性があります。従って、漢方薬は「絶対大丈夫」と保証を得ることは難しいのです。

サプリメント

サプリメントは、医薬品とは異なって含有成分が商品表示にすべて記載されているわけではありませんので推奨できません。「大丈夫」と判断するのはとても危険です。海外や通信販売で購入する製品は、とりわけ危険だと言われています。実際にドーピング防止規則違反事例が報告されていますので、使用を控えて下さい。

特に、①筋肉増強

②脂肪燃焼

③痩身(やせること)

などを目的とするサプリメントは、注意が必要です。

サプリメントの含有成分はすべて明らかにすることは困難なため、サプリメントに禁止物質が含まれていないか明確な答えを出すことは誰にもできません。



JADA 公式認定商品

このマークのあるサプリメントはドーピング違反とならないことが確かめられています。

.....薬を使用する場合.....

「ドーピング検査対象となる大会に出場する選手である」ことを伝えて下さい。

処方薬の場合

病院
医院
歯科医院

薬を処方する医師・歯科
医師に相談して下さい。

市販薬の場合

薬局
ドラッグストア
コンビニ
インターネット販売、等

薬を販売している薬局・
ドラッグストア等の薬剤
師に相談して下さい。

その他の薬の場合

県スポーツ協会、薬剤師
会ホットライン(※下記)
に相談して下さい

 お問い合わせはこちらへ...

※群馬県薬剤師会ドーピング防止ホットライン

スポーツファーマシストがお答え致します。
正確を期すため、FAXにてお問い合わせください。

FAX/027-223-5308

問合せ様式はこちらからダウンロードできます

群馬県スポーツ協会ホームページ <http://www.gunma-sports.or.jp/fitnesstraining/>




群馬県スポーツ協会

TEL/027-234-5555

FAX/027-234-5926

[禁止薬は、インターネットの「Global DRO JAPAN」等を利用すれば自分でも調べられます。]

[JADA] <http://www.playtruejapan.org/> 

インターネットでアンチ・ドーピングの情報が調べられます。「Global DRO JAPAN」もこちらからどうぞ。